

2018年7月5日

【ニュートラシューティカルズ関連事業】海外での製品発売について

SOYJOY
インドネシアで製造および販売を開始

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:樋口達夫)のインドネシア子会社 アメルタインダ大塚(本社:ジャカルタ、代表取締役社長 板東義弘、以下「AIO」)は、同社クジャヤン工場にハラル対応の製造ラインを新設し、大豆バー「SOYJOY(ソイジョイ)」(現地販売名:SOYJOY)の販売を7月2日より開始しました。

AIO はインドネシア国内で、ポカリスエット、SOYJOY など人々の健康に貢献する製品を展開しています。2007年より輸入販売しているSOYJOYは、いつでもどこでも大豆を手軽に摂取できるという健康価値や、新たな喫食シーンの提案を行うことで、忙しい毎日過ごす方や健康に気を使う方を中心に現地の人々の支持を得てきました。

インドネシアで販売する
SOYJOY

今後、健康食品市場の成長が期待され、文化的背景から食品のハラル対応が求められることから、このたび製造ラインを新設し、国内製造販売を行います。

7月2日にSOYJOY ストロベリーの販売を開始し、順次その他のフレーバーを導入予定です。今後も当社は、各国・地域の文化に合わせた大豆の新しい摂り方を提案し、健康価値を訴求してまいります。

大塚製薬は、今後も Otsuka-people creating new products for better health worldwide の企業理念のもと、世界の人々の健康維持・増進に貢献してまいります。

■SOYJOY について <https://www.otsuka.co.jp/soy/>

大豆バーSOYJOYは、栄養豊富な大豆をまるごと(うす皮を除く)使用し、素材の味わいを大切に焼き上げた低GI食品*です。2006年より日本で発売し、同年海外展開をスタートしました。インドネシアでは2007年より販売を開始しています。

*低GI食品

GIとはGlycemic Index(グリセミック・インデックス)の略。食品に含まれる糖質の吸収度合いを示す値でGI値が低いほど、糖質の吸収がおだやかで太りにくいと言われています。GI値が55以下の食品は「低GI食品」と呼ばれており、SOYJOYは全アイテムが「低GI食品」であることを確認しています。

【製造工場 概要】

名称	クジャヤン(Kejayan)工場
所在地	Jl.Raya Pasuruan-Malang Km 11, Desa Pacarkeling Kecamatan Kejayan Kabupaten Pasuruan Jawa Timur, Indonesia
製造品目	ポカリスエット 350ml、500ml、900ml ペットボトル、SOYJOY
生産能力	最大生産能力 年間3億6,000万本、SOYJOY 6000万本
構造	一部2階建て SRC(鉄骨鉄筋コンクリート)、免震構造(インドネシア建築基準内)
建築面積	132,187m ²
起工	2008年10月
操業開始	2010年4月(SOYJOY製造ライン:2018年6月)
従業員数	456名(2017年12月31日現在)



【クジャヤン工場 SOYJOY 棟 外観】

【会社概要】

アメルタインダ大塚(PT. Amerta Indah Otsuka) <https://www.aio.co.id/en/>

設立	1997年2月3日
資本金	1440億IDR
代表者	代表取締役社長 板東 義弘(ばんどう よしひろ)
本社所在地	Pondok Indah Office Tower1, 7th Floor, Jln Sultan Iskandar Muda Kav. V-TA, Jakarta 12310, Indonesia
従業員数	1,106名(2017年12月31日現在)
事業内容	ポカリスエット、ソイジョイ、オロナミンCの製造や輸出、販売